

アイソバー・ジャパン株式会社

自動翻訳サービスとCMSとの連携

isobar

■企業情報

社名	アイソバー・ジャパン株式会社
設立年月日	2011年8月1日
所在地	東京都千代田区一ツ橋
代表者名	内永 太洋
事業内容	デザイン・システム構築・メディアプランニング・分析・コンサルティング・アプリケーションサービス

+ 導入背景・課題

当社は、中小企業のターゲットとしたオリジナルCMSサービス、「SITE FARM」の開発・販売しております。「SITE FARM」はSNS連携、スマートフォン、ECカート、予約などのマーケティングに利用できる機能を備えており、現在600社近くのユーザー様にご利用頂いています。

近年、ユーザー様から英語サイトや中国語サイトも出来ないか相談を受ける事が増えており、弊社CMSと連携可能な多言語翻訳サービスをもった会社を探しておりました。



アイソバー・ジャパン株式会社
白瀧 昌志氏

+ 翻訳ソリューション・ポイント

クロスランゲージ様とは、弊社オリジナルCMS「SITEFARM」のユーザー様のサイトを自動翻訳する為に機械自動翻訳のサービスを持った会社を探している時に知合いました。その際に実例として、クロスランゲージ様が既に提供されているホームページの自動翻訳サービスを見て「SITE FARM」へ組み込む事で方向性が決まりました。その後、何回か技術者間で打合せを行い、技術的には問題なく実装できること、また両社間の商流についても確認でき導入を決めました。

一番気になったのは、はたして機械翻訳が受け入れてもらえるかという事でした。この点については、クロスランゲージ様のホームページ自動翻訳サイトの導入先が既に100社を超えており（2010年10月時点）、自治体、大手百貨店、流通、ホテルなどが採用されているのを見てマーケットの需要を確信しました。

契約締結後、弊社の開発フェーズに入ったのですが、クロスランゲージ側の技術対応とサポート、豊富なAPI（HTMLの一部が翻訳出来る機能）などもあり、大きな問題もなくテスト、リリースとなりました。

+ 導入結果・効果

自動翻訳はオプションサービスなのですが、「SITE FARM」で作成したサイト上から翻訳したい言語を選択するだけで多言語サイトが構築できるので簡単にサイトの他言語対応化が可能です。

特に、今後ホテルや旅行関連の業種では外国人観光客の集客にアップの為にも外国語サイトが必須だったので、これから案件が増えていくかと思えます。



+ 今後の展望

クロスランゲージ様は、機械翻訳だけでなく翻訳者によるサービスや英語・北京語・韓国語・ポルトガル語・スペイン語の簡易通訳サービスなどもあるので、CMSだけでなく、今までと違った取組ができるのではと考えております。